



Corin

Connected Orthopaedic Insight

第53回日本人工関節学会
ランチョンセミナー9

Curved Short Stemの使い方 ～何のために、どう使うのか～

パシフィコ横浜ノース4F 第9会場 (G412+G413)
2月17日(金) 12:00 ~ 13:00

丸の内病院 整形外科 部長/副院長
縄田 昌司 先生
Dept. of Orthop. Surg., Marunouchi Hospital
Dr. Masashi Nawata

座長 ; 中田 活也先生
(大阪病院 人工関節センター)

- 認定単位：日整会専門医単位 (N)1単位
- 必須分野：[11] 骨盤・股関節疾患

※本学会のランチョンセミナーは整理券制です。

配布場所はパシフィコ横浜ノース 1F 総合受付になります。配布日時につきましては、学会WEB サイトをご確認ください。

共催：第53回 日本人工関節学会/コリン・ジャパン株式会社



Curved Short Stemの使い方

～何のために、どう使うのか～

Curved Short Stem, What for? How to Use?

何のためにCurved Short Stemを使うのか？インプラントの選択は、常により良い結果を求める目的でのみ為されるべきものである。手術がしやすいとか、MISに適しているというのは結果であって、そのために選択するのではない。もちろん、手術がしやすいことは合併症の軽減につながるため、否定されることではないが、そのことを第一義に捉えて、妥協点を残して選択するべきではない。Tapered Wedge（以下TW）型StemにおいてMedio-Lateral Fit（以下M-L fit）が骨反応に有利であることは、徐々にコンセンサスが得られつつあるが、我々はさらに内側皮質との接触が小転子より近位に局限するとさらに良好な骨反応が得られることを見出し、Strict M-L fitと呼んでいる。しかし、大腿骨の形態によっては、TW型Stemでは理想的なfittingが得られないどころか、どうしてもFlare fitになってしまう例すらある。我々は骨形態に応じて理想的なfittingを得るための選択肢としてCurved Short Stemを選択している。どう使うのか？

- 1：Strict M-L fitが得られる
- 2：Flare部分、すなわちstemの遠位部分で髓腔を占拠しない（内側に隙間ができる）
- 3：外側は、先端のみで接することなく、面で受けることができる
- 4：頸部のCortical ringの75%以上が温存できる（後外側の1/4以下のみ皮質を除去）

この4点を満たすことができる場合のみCurved Short Stemを選択し、設計通りにインプランティングするべくイメージコントロール下に手術を行っている。



coringroup.com

© 2023 Corin P No JSRA
2023-2-17